

こんなこと出来ます!

セレック3Dシステム導入しました

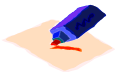
なんと今なら、木原会で『オールセラミック』が激安特価で入れられます!!

『目立つ銀歯をどうにかしたい…』

『治療したいが銀歯は入れたくない…』



こうした美容意識の高い現代のニーズに応えるべくドイツで生まれたセレックは先進のセラミック審美治療です。セレックシステムは歯の治療において、自然な歯に限りなく近い審美的な色・質感を持つ新セラミックのブロックを使用し、高精度3Dコンピューターで設計・加工します。最短、わずか1時間での治療も可能にしました。この新しい技術であるセレックで、オールセラミックにもかかわらず、**期間限定価格 3,5~5万円**で治療が可能となりました。他医院の価格より大幅に低い**期間限定特別価格**ですので、是非、この機会をお見逃しなく!!



社説 健康保険制度は誰のためにある?

先日、厚生労働省主催の健康保険制度集団指導なる講習会に出席した。この指導の目的は、健康保険制度の周知徹底を図り、制度を逸脱することの無い医療を国民に提供することであった。講習の中で、混合診療は認めないという指導があり、その例を伝えられた。風邪の為、内科に受診し、治療を受け、ついでにインフルエンザの予防注射をしてもらった患者がいた。この行為が混合診療に該当するとして、担当した医師に保険医の取り消しという処分が下された。何が悪いのか? 風邪の治療と予防接種を1回で行なってもらい患者は喜んでいてもかかわらず。問題はインフルエンザの予防接種は保険外治療であるために、「保険治療と保険外治療は同日に受けてはならない」という規則に反したことであった。患者側としてみれば、同時に行ってもらえれば、再度通院する手間が省けて喜ばしいことが、混合診療にあたるとして違法行為となるのである。誰の為の健康保険制度なのか…という憤りと制度を固執しようとしている役人の横暴さを感じてしまう。ここ数年、健康保険財政の悪化に伴い、非常に厳しい査定が行なわれ、医療機関は質の高い医療の提供が困難になってきている。本をただせば、健康保険制度は憲法第25条「すべての国民は健康的で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」から成り立っているのである。医療は目覚ましい発展を遂げているにも関わらず、保健医療において、その進化は反映されないばかりか、後退しているようにも思われる。現在の健康保険制度は国民の為になっておらず、制度保全の為に役人は躍起になっている。としか感じられない講習会であった。

医) 木原会 理事長 木原和喜談

*セラミックの一般的な価格相場は8~12万円程度です

注) 1日で行入れる治療は東戸塚医院限定となります。新杉田・辻堂医院では2~3日必要となります



ホワイトニング キャンペーン

NITE ホワイト・エクセルで
期間限定 理想の白い歯へ

口元からのぞく白く清潔な歯は、あなたの魅力をさらにひきたてます。気軽に歯のホワイトニングができれば…そんな願いにお応えする安全に本来の白さを取り戻すことができるホームホワイトニングシステムです。

その笑顔に輝きを取り戻す



キャンペーン価格 33,600円(税込)

通常価格 42,000(税込)

*スタッフへお気軽にお声かけ下さいませ



木原和喜くん

和喜くんの雑学辞典

第3項 虫歯予防にいいキシリトール

キシリトールの入ったガムやタブレットをCMやスーパー・コンビニでよく見かけるようになりました。

日本でガムに使われているキシリトールはフィンランドの白樺で作られ輸入されています。キシリトールはもともとカリフラワーやレタス・イチゴなどの果物にも含まれていますが、野菜や果物から抽出したキシリトールはガムに使うとなると膨大な量を必要とし、製品化出来ません。そこで白樺に含まれているキシランヘミセルロースからイチゴなどに入っている天然由来のキシリトールと同じ糖アルコールという一種の炭水化物を化学合成して作っているのです。

●なぜキシリトールがよいのか●

虫歯の原因となるミュータンス菌は砂糖や食べかすなどの糖をエサとしてそれを分解しネバネバのプラークや酸を作り出し、この酸が歯の表面を溶かし虫歯となります。

しかしキシリトールは食べても酸ができないため虫歯の原因にならず、歯の石灰化を助けることに加え、「虫歯菌を抑制する」という重要な働きをします。そして更に効果を上げるにはコツがあり、少量を回数多く使うのが一番効果的です。(1日3~5回位)

歯科専売のキシリトールガムは市販のものより硬く噛みごたえがあります。これは歯につきにくくするためと、噛む力を鍛えることを目的にしています。ガムをよく噛むとたくさんの唾液がでますし、そのことで再石灰化も促進されます。噛む力を衰えさせないこと自体が健康を維持するためにとっても大切なことです。キシリトールを食べているから絶対に虫歯にならない訳ではありませんから、毎日のブラッシングにプラスしてキシリトールを役立ててみて下さい。



栄養コラム 豊かな眠りと生活

人生の約1/3を占める睡眠には、どのような役割があるのでしょうか。食事や運動ほど重視されていませんが、睡眠は生活において身近な生活習慣です。24時間営業が珍しくなくなった今、それに伴い就労時間の延長や夜勤、睡眠時間の短縮は男女問わずみられるようになりました。また、睡眠障害を訴える人も年々増加しています。

睡眠を突きつめれば、脳の休息ということになります。身体の疲れは、眠らなくても横になっていればある程度、回復できますが、大脳は起きている限り休息できません。

睡眠中、特に22時~深夜2時は成長ホルモンが多く分泌され、筋肉や骨格の成長を促したり、皮膚の新陳代謝を高めます。また、体の自然治癒力すなわち免疫力を高める他、昼の間に入れた情報を整理し記憶を定着させたり精神のバランスを保つ役割もあります。

近年は心疾患、糖尿病、高血圧、肥満が睡眠と関わっている事がわかり睡眠への関心は少しずつ高まっています。

歯周病の状態も細菌に対する抵抗力の違いで大きく変わります。ブラッシングの改善と一緒に、日々の睡眠状態もチェックし細菌に負けない身体づくりをしていきましょう。

年齢と人生の経験を重ねた時こそ、私は、健康で生き生きとした生活で、精神的にも豊かであればいいなあと思います。

【睡眠障害対処 12の指針】

1 睡眠時間は人それぞれ

睡眠の長い人、短い人、季節でも変化する。8時間にこだわらない。

2 刺激物は避け自分なりのリラックス法

就床前4時間のカフェイン摂取、就床前1時間の喫煙はさける。音楽、ぬるめの入浴、香り、筋弛緩トレーニング

3 就床時刻にこだわりすぎない、眠くなったら床につく

4 同じ時刻に毎日起床

早起きが早寝に通じます

5 光の利用でよい睡眠 起きたら日光を取り入れる

6 規則正しい3度の食事

7 昼寝は15時前の20~30分

8 寝床で長く過ごさない

9 いびき・足のびくつき・呼吸停止は 専門医に行く

10 十分眠っても日中の眠気が強い時は専門医に行く

11 寝酒は不眠のもと

12 睡眠薬は医師の指示で正しく使えば安全

